

# ＼みんなで考えよう！ 全員で一緒につくる住みやすい地域(まち)

自治会は、「地域を住みやすい場所にするこゝ」を目的とした集まりです。  
自治会の皆さんが日々行っている活動は地域の日常を支えています。

自分たちの暮らす地域を安全で住みやすくするためには、  
一部の人たちだけの活動に頼るのではなく、住んでいる全  
ての人が協力しながら地域を作っていくことが大切です。

全ての世代の皆さんが負担感がなく参加でき、安心して  
暮らしていくためにはどんな自治会にしたらいいか、考え  
てみましょう。



## 活動内容の見直しについて

住民の価値観・ニーズ・ライフスタイルは時代とともに変化するため、自治会も時代に合った運営に変えていく必要があります。

### ●高齢者などの負担軽減（役・会費）

高齢者世帯などへの役の免除や会費の減免、新規加入世帯への一定期間の配慮などで、多くの皆さんが参加しやすくなります。

### ●デジタル化や会費徴収の工夫

自治会内の連絡は、LINEでグループを作るなどにより、速やかな情報共有・情報発信ができます。会費の振込制なども有効です。

### ●事業の整理（統合・廃止）

参加者が少なくなったり、地域の実情に合わなくなった活動は、優先順位をつけるなど、話し合って見直すことも必要です。

### ●自治会の合併や班の再編

自治会や班の世帯数が少ないと役が頻繁に回ってきます。自治会の合併や班の再編、役の選出方法の見直しも検討しましょう。



出雲市では、「自治会支援アドバイザー事業」を実施し、モデル地区において専門家のアドバイスを受けながら、組織体制や活動内容の見直しに取り組んでいます。

また、各地区の取組の参考になるよう、市内における自治会に関する取組事例集や運営マニュアルを作成しています。

これらは、いずれも市のホームページで確認することができますので、ぜひ参考にしてください。



▲アドバイザー事業



▲取組事例集・  
合併について



▲運営マニュアル



おたずね／自治振興課 TEL 21-6619

# 春季全国火災予防運動 3月1日(日) から3月7日(土)



林野火災注意報・林野火災警報の運用を開始しました。  
 空気が乾燥し、林野火災の発生しやすい季節となりますので  
 火の取扱いには十分注意してください。



▲詳細はこちら

	林野火災注意報	林野火災警報
発令基準	①または②のいずれかの条件 ①前3日間の合計降水量が1mm以下、かつ前30日間の合計降水量が30mm以下 ②前3日間の合計降水量が1mm以下、かつ乾燥注意報が発表	林野火災注意報の発令基準、 かつ強風注意報が発表
火の使用制限	努力義務	強制力あり
	①山林、原野等において火入れをしないこと ②煙火（花火など）を消費しないこと ③屋外において火遊びまたはたき火をしないこと ④屋外においては、引火性または爆発性の物品やその他の可燃物の付近で喫煙しないこと ⑤山林、原野等の場所で、火災が発生するおそれが大であると認めて市長が指定した区域内において喫煙をしないこと ⑥残火（たばこの吸殻を含む）、取灰または火粉を始末すること	
罰則	なし	罰金30万円以下または拘留(消防法第44条)

おたずね／出雲市消防本部 予防課 TEL 21-6921



だんだんサミット  
 中海・宍道湖・大山圏域市長会

## 中海・宍道湖・大山圏域市長会 通信

中海・宍道湖・大山圏域市長会は、中海と宍道湖沿岸の5市（出雲市、松江市、安来市、米子市、境港市）で構成し、圏域が一体となってさまざまな事業を展開しています。

### 圏域市長会国際交流員の「推し活」—— 圏域の魅力、台湾に届け

はじめまして！台湾から来ました、葉可全ようかぜんです。2024年6月から圏域市長会で国際交流員として働いています。今日は私の「推し活」—— 圏域市長会の台湾交流事業についてご紹介します。

台湾では、毎年旧正月に数万人が訪れる花のイベント「春節前建国花市」が開催され、圏域市長会も出展をしています。松江市産の牡丹が展示され、美しい花への称賛や、特産品ブースの活気、安来節どじょうすくい踊りで交流する人々の笑顔が溢れています。その風景を見るたびに、私が好きな圏域——「神話の国」ならではの歴史と文化、水と緑に囲まれた優雅な日常風景を、より多くの台湾の人々に伝えていきたいと改めて思います。

2025年台湾からの訪日人数は、過去最高の600万人を突破する見込みです。台湾での日本旅行ブームが続くなか、「米子—台湾直行便」は常に80%以上の搭乗率を保っています。往来がより便利になった今、交流がさらに進みますよう、圏域と台湾をつなぐ「推し活」を皆さまと共に楽しく大切に続けていきたいと思っています。



台湾で圏域観光PRをする葉国際交流員



おたずね／政策企画課 TEL 21-6612 FAX 21-6752